

平成25年6月市議会定例会

一 般 質 問 通 告 書

(通告者11名)

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
1	1 子ども・子育て支援策の拡充について	9番 山田 司郎 (1)子ども・子育て関連3法を踏まえ、今後どのように子ども・子育て支援策を推進していくのか。地方版子ども・子育て会議を設置し、関係者との協議を進めるべき。 (2)幼児教育のあり方検討委員会の報告をどう捉え、市立幼稚園が果たしてきた役割を今度どのように幼児教育振興のために生かしていくのか。 (3)愛島・下増田・高館への児童センターの整備をどのように進めていくのか。具体的な行程を示すべき。 (4)下増田放課後児童クラブの環境改善を図るため、仮設の施設を整備すべき。 (5)乳幼児医療費の助成対象を中学3年生まで拡充すべき。	市 長 教育長 市 長 教育長 市 長 市 長 市 長	
2	1 東日本大震災後の閑上産業復興について 2 東日本大震災記憶伝承について	7番 佐藤 正博 (1)水産加工団地の規模と業種をどのように考えているのか。 (2)計画する水産加工団地に閑上地区外の加工業者を誘致していくべきと考えるがどうか。 (3)水産加工業者以外の企業進出の予定は。また、どのように進展しているのか。 (1)鎮魂慰霊碑を早急につくるべきと思うが、時期と建立場所を伺う。 (2)メモリアル館の建設を予定しているのか。	市 長 市 長 市 長 市 長 市 長	
3	1 認知症施策推進5か年計画（オレンジプラン）について 2 障がい者施策の推進について	10番 菊地 忍 (1)認知症ケアパス（状態に応じた適切なサービス提供の流れ）の作成・普及に早期に取り組むべきと考えるがどうか。 (2)認知症地域支援推進員を設置し、認知症の方やその家族を支援する事業に取り組むべきと考えるがどうか。 (3)市民後見人の育成に取り組むべきと考えるがどうか。 (1)地域自立支援協議会の名称の弾力化と当事者や家族の参画に取り組むべきと考えるがどうか。 (2)相談等の業務を総合的に行う、基幹相談支援センターを設置するべきと考えるがどうか。 (3)障害者基本法第3条及び第20条にある必要な住宅整備を図るべきと考えるがどうか。 (4)災害時における在宅障がい者向け避難スペースの整備を図るべきと考えるがどうか。 (5)ストーマ装具給付事業について、厚生労働省が示している13品目についても給付するべきと考えるがどうか。	市 長 市 長 市 長 市 長 市 長 市 長 市 長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
4	1 行財政改革 について	2番 大友 康信 (1)新たな公会計制度についての検討結果を伺う。 (2)制度を導入・活用すれば、効率的な計画、実行、 検証に有効であり、ムリ・ムダ・ムラを省くツールと なるので導入すべき。	市 長 市 長	
5	1 学校図書館 教育のあり方について	6番 大沼 宗彦 (1)平成25年度から市内中学校に司書を配置せず、市 図書館嘱託職員を各中学校担当として配置したねらい を明らかにすべき。 (2)子供が図書に触れる機会をふやし、いじめ、不登 校などで力を発揮している司書を各校に正職員として 配置すべき。 (3)司書の嘱託化による、賃金、勤務時間、業務内 容、雇用期間などの労働条件の低下は避けるべき。 (4)図書館嘱託職員の場合も、同一労働、同一賃金に 努力すべき。	教育長 教育長 市 長 教育長 市 長 教育長	
	2 全国一子育 てしやすいま ち・名取を目指 すことについて	(1)保育所待機児童ゼロが当たり前の名取市をつくる べき。 (2)小中学校の給食費負担を無料にすべき。	市 長 市 長	
6	1 行政問題 (区長制度)に ついて	18番 星居 敬子 (1)本市の区長制度の中で、区長が行う仕事の実態を 全て捉えているか伺う。 (2)区長制度でかかる全ての経費は、他市町村と比し てどうなのか。 (3)行政改革の中で廃止することになっているが、そ の後これまでの仕事を誰に任せて、その経費はどうし ようと考えているのか。 (4)区長制度の廃止はいつ行うのか。早いほうがいい のではないか。	市 長 市 長 市 長 市 長	
	2 ICT自治 体の取り組みに ついて	(1)i-Japan 戦略2015まで残すところ2年だが、 WindowsXPサポート期間終了について、本市としてど のような対策をするのか伺う。 (2)マイナンバー制度により本市の行政システムにど のような影響があるのか。また、その導入経費や維持 に要する費用はどのように考えているのか。	市 長 市 長	
	3 農と観光に ついて	(1)耕作放棄地や被災した土地を体験型・観光農園と して活用し、多くの人の利用を促してはどうか。 (2)専属の農業アドバイザーがおり、有機野菜利用の レストランや温泉付宿泊施設のある多機能な農園とし て市民にも活用できる場所をつくるべき。	市 長 市 長	
	4 子育て支援 について	(1)待機児童の実態とその解消について、どう対策を とるのか。	市 長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
		(5)年度ごとの検討項目・達成目標を定めた年次計画を作成し、計画進捗状況報告書による達成度の評価を実施しながら確実に計画を進めるべき。	市 長	
9	1 環境整備について 2 市民参加型の行政運営について	1 番 荒川 洋平 (1)津波浸水区域において生活再建している地域の環境整備をどう考えるか。 (2)今後の整備予定は。 (1)市民参加型の行政運営をどう考えているのか。 (2)これまでの方法の問題点と今後の進めるべき方策をどう考えているのか。	市 長 市 長 市 長 市 長	
10	1 市民の健康と安全を守るための条例制定について 2 閑上公民館解体について	1 2 番 小野寺美穂 (1)化学物質や電磁波の暴露による健康被害から市民を守るために、市独自のガイドラインを策定し、条例を制定すべき。 (1)判断から決定、解体に至るまでの詳細について伺う。 (2)震災の教訓とするための検証に必要なとの判断は、なぜなされなかったのか。	市 長 市 長 市 長	
11	1 狭隘道路の整備取り組みについて 2 消防体制の強化について	8 番 長南 良彦 (1)狭隘な生活道路の重点整備促進計画を策定すべき。 (2)用地買収済み路線の着工完成を急ぐべきであり、着工までの間は明確な境界線を設置すべき。 (1)出張所体制、消防団組織の拡充を図り、市民の安全・安心を高めるべき。 (2)街頭消火器の設置を見直すべき。	市 長 市 長 消防長 消防長	